# 北九州港における航路誘致の取り組み

- 1 ポートセールスの取り組み
- (1) 集貨と創貨の取り組み

# 【集貨】

・ 荷主、商社、地元代理店等の企業訪問により情報収集を行いながら、北 九州港利用による物流改善を提案するなどの活動を実施

### 【創貨】

- ・ 在来船利用貨物の荷役作業の効率化や小ロット・多頻度輸送を行うため のコンテナ化を支援(鋼材、ジャンボタイヤ、バイオマス燃料、LNG など)
- ・ 北九州港の背後圏への企業誘致

### (2) 航路誘致

・ 「集貨・創貨の取り組み」により収集した情報をもとに、船会社に対し 新規コンテナ航路や新規RORO航路誘致の提案を実施

### (3)活動実績

訪問回数(延件数)	令和元年度	令和2年度	令和3年度
集 貨·創 貨	297	1 7 5	196
航 路 誘 致	2 1 8	9 8	1 4 7

# 2 インセンティブ(補助制度)の運用

# (1) コンテナ航路・荷主企業向け

対象	太刀浦 CT	ひびき CT				
	〇 新規航路就航支援	〇 航路拡充支援				
船会社	・新規船会社の航路又は新規国へ寄港	・新たに寄港する船会社				
•	・船型に応じて1寄港あたり	・取扱コンテナ数増加分が対象				
代理店	10~40 万円補助(26 寄港分まで)	輸出 2,500 円/TEU・輸入 5,000 円/TEU				
	_	O 空コンテナ補助 輸移入 2,000 円/本				
		〇 新規事業・事業拡大支援				
	<u>_</u>	・新規事業等により新たに生じたコンテ				
		ナ貨物				
		・輸出 2,500 円/TEU・輸入 5,000 円/TEU				
荷主	〇 他港利用転換支援					
JHJ T	・他港から転換するコンテナ貨物					
	・輸出 2,500 円/TEU・輸入 2,500 円/TEU	」(※ひびきの輸入は 5,000 円/TEU)				
	〇 トライアル貨物支援					
	・新たに北九州港利用のトライアル輸送を行うコンテナ貨物(上限額 50 万円)					
	・20ft コンテナ 1 本あたり 13,000円 /	/ 40ft コンテナ 1 本あたり 21,000円				

# (2) RORO航路・荷主企業向け

対象	支 援 内 容
船 舶 代理店 (船社)	O RORO航路就航支援・新規就航の国内・国際RORO航路(※就航後3年以内のみ対象)・入港料及び岸壁使用料の支援1年目50%、2年目30%、3年目20%相当額(※上限500万)
荷主	<ul> <li>○ RORO貨物トライアル</li> <li>・他港からの転換利用トライアル (3 年間)</li> <li>・走行距離や車両規模により支援</li> <li>50 km未満 6,000 円又は 8,000 円/台、50 km以上 13,000 円又は 21,000 円/台</li> </ul>

### 3 官民一体の取り組み

北九州港の利用促進を目指し官民一体となった取り組みを行うために、平成 15年度に「北九州港航路集貨対策委員会」を設立し、次の事業によりプロモーションを実施している。

# (1) 北九州港セミナー(東京など)

・ 荷主、商社、船会社などが集中する東京などにおいて北九州港の最新情報 を紹介するセミナーを開催

日程・場所	参加者数	概要		
R 元. 1 0. 3 1 経団連会館	580名	<ul><li>■講演「日産自動車九州㈱の取り組みについて」 日産自動車九州㈱代表取締役社長 荒井孝文 氏</li><li>■北九州市・北九州港プレゼンテーション 今永副市長、木本港湾空港局長</li><li>■ビジネス交流会</li></ul>		

- ※ 令和2年度はコロナ禍のため中止
- ※ 令和3年度はWEBでのプレゼンテーション配信

# (2) 北九州港物流セミナー(市内)

・ 北九州港利用企業や今後利用の見込みのある企業による港湾施設の視察 会によるプロモーションを実施

日程・場所	参加者数	概要
R4.2.14 北九州市内	5 4 名	<ul><li>■講演 東京九州フェリー、マルエーフェリー</li><li>■北九州港プレゼンテーション</li><li>■名刺交換会</li><li>■見学会(太刀浦CT、ひびきCTの2ルート)</li></ul>

### (3) PR事業

北九州港の利用促進にかかわるパンフレットなどの作成

### (4) 海外ポートミッション

・ 海外の先進港視察とともに在外船会社・荷主企業に対する北九州港のプロモーションを実施(R2~4年度は中止)

#### 4 今後の対応について

# 【集貨】

- (1) 市内及び近郊エリアでの集貨活動
- (2) 地元港運事業者との連携による集貨促進

### 【創貨】

- (1) 在来貨物のコンテナ化促進
- (2) 北九州港の背後圏への企業誘致

#### 【航路誘致】

- (1)世界的なネットワークを有する船会社の誘致活動
- (2) 既存航路の安定化への支援
- (3) 新規RORO航路の誘致活動

### 【プロモーション】

- (1) 効果的な情報発信
- (2) 官民一体による活動



北九州港	門司		ひびき		合計	
	航路数	便数/月	航路数	便数/月	航路数	便数/月
東南アジア	6	24	1	4	7	28
台湾	4	14	0	0	4	14
中国	13	54	2	8	15	62
韓国	6	36	2	8	8	44
=1	29	128	5	20	34	148
計		(32 便/週)		(5便/週)		(37 便/週)

# 北九州港のコンテナ取扱数量の推移(TEU)

地 区	2018	2019	2020	2021
門司(太刀浦)	499,830	479,956	411,427	434,766
小倉	6,263	11,040	12,500	26
ひびき	43,311	50,955	49,466	62,744
総 計	549,404	541,951	473,393	497,536